

東京国際(羽田)空港C滑走路延伸事業の概要

1. C滑走路延伸事業の概要

C滑走路延伸事業は、滑走路を南側へ360m延伸し、離陸開始位置を南側へ移設することにより、陸域(北側の市街地方面)への騒音を軽減した上で、C滑走路を利用する国際線の離陸制限を緩和させることを目的として実施するもの。

2. 昼間時間帯の運用

(1) 離陸滑走路長

- ① 現状 3,000m
- ② 延伸後 3,360m

(2) 使用路線

北方面(欧米等)

3. 深夜早朝時間帯の運用

(1) 離陸滑走路長

- ① 現状
2,500m(D滑走路)
- ② 延伸後
3,000m(C滑走路)の使用も可能

(2) 使用路線

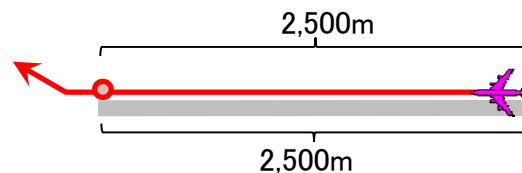
方面の限定なし(離陸滑走路長3,000mが必要な路線)

※延伸後もD滑走路(2,500m)で離陸可能な機材は、原則D滑走路から離陸



【深夜早朝時間帯の離陸滑走路長(北風時)】

① 現状(D滑走路)



② 延伸後(C滑走路)

